

アッガラーム・アレイクム

イスラマバード日本人学校
教諭 畠山 稔

イスラマバード日本人会

イスラマバードにも、いわゆる「日本人会」という組織があります。日本人のほとんどはこの会に所属し、現在会員は200名弱くらいだと思われます。この会の目的は「日本人相互の親睦と福祉の増進を図るとともに、日本及びパキスタン間の親善に寄与すること」とされており、日常的には様々なサークル活動が行われ、年に4回、「盆踊り大会、運動会、忘年会、餅つき大会」といった大きな行事を行っています。日本人学校は、大きな行事の会場としても使われています。

盆踊り大会

今年度最初の大きな行事、「盆踊り大会」が先週の土曜日、日本人学校のグラウンドで行われました。毎年4つの踊りをやっているそうで、今年は「東京音頭」「炭坑節」「アラレちゃん音頭」そして、「北海盆唄」をやりました。4つもあるので、事前に日本人学校の体育館を使って、練習会も行われます。

会場は、例年飛島建設さんが主体となって、櫓をくんだりといった準備をしてくれ、本格的なものです。盆踊りを盛り立てるために、オープニングに日本人学校の子どもたちが御輿をかついで会場を回ります。そして、会場内には焼きそば、焼き鳥、かき氷等が売られ、子どもたちのために、射的、ヨーヨーつり、輪投げ、ダーツ等のゲームが用意されます。まさにここだけ、日本の夏祭りに訪れたような空間でした。すべて日本人会会員による手作りの盆踊り大会で、子どもも大人もおおいに楽しむことができました。



不幸中の幸い

盆踊り大会の真っ最中、大変残念なことがおこりました。市内でも最高級のホテルが自爆テロの被害にあい、多くの人の命が奪われました。在留邦人のほとんどが盆踊り大会に参加していたため、幸い日本人に被害はありませんでした。このホテルは、市内で唯一日本食レストランがあり、週末に利用する日本人も多いのです。数日後、爆破現場に行ってみました。悲惨な状況でした。早くパキスタンに平和な毎日がくることを祈ります。



